

令和四年度愛媛県立新居浜西高等学校第一学期始業式式辞(全日制)

皆さんこんにちは。感染症の拡大により、学校生活にも様々な制約が生まれておりますが、正しい知識と正しい行動で充実した学校生活を送っていきましょう。オミクロン株に対しては、基本的な感染回避行動はもちろんのこと、不織布マスクの正しい着用と黙食の徹底、換気の徹底が最も効果のある対策のようです。毎朝の検温と健康チェックを含め、感染防止の徹底をお願いします。こうして体育館に集まっても会話をしなければ大丈夫です。体育館に集まる時は、入退場を含めて絶対に会話をしないでください。

苦しい学校生活ではありますが、私は、去る3月の卒業式の日、卒業生が答辞の中で語ってくれた言葉が忘れられません。皆さん覚えていますか。「共に卒業する皆さん。三年前、自分たちがこのような高校生活を送ると、誰が想像していたでしょう。楽しい思い出の裏で、本当にたくさんの悔しい思いをしてきましたね。しかし、このような経験をした私たちだからこそその強みがきっとあるはずです。これからもまだまだ光の見えない毎日が続くと思います。しかし歩き続ければ、必ず光の当たるところに出られます。同じ空の下で頑張っている誰かがいる、私たちは一人じゃない。だから光の射す方へ少しずつ進んでいきたい。そう思わせてくれるような三年間でした。この仲間との縁、そしてたくさんの思い出をありがとう。」この言葉を聞いた時、西高生ってすごいなあと思うのが、頭の下がる思いでした。苦しみの中で前を向く力が西高生にはあるのですね。今年の4月1日から成年年齢が18歳になりました。皆さんも18歳から新成人となり、皆さんの行動すべてに責任が伴うことにもなります。でも、西高生は大丈夫です。自覚のある大人へと成長していきましょう。

本年度の重点努力目標は、「未来を創造し、社会に貢献できる人材の育成」とします。未来に無限の可能性を持っている皆さんが、自己の力で未来を切り開き創り上げ、その力を社会に貢献できるように育ててほしいという願いを込めた目標です。

具体的に身につけてほしい三つの力の一つ目は、「自らを発信する力」です。授業や部活動、学校行事を通して、相手の気持ちに立ってわかりやすく自分自身を伝える力を養ってください。

二つ目の力は、「他者と協働する力」です。友人とともに切磋琢磨して学び合ったり、教えあったり、仲間たちとともに納得できる答えを見つけていく、新しい時代にふさわしい学力と行動力を身につけてください。

三つ目の力は、考えの違う他者を受け入れ、思いやり、まるごと全部許すことのできる力、翻って、今の自分もまるごと全部許すことのできる力。「自他を寛容する力」です。そのためには、理性と、知性と思いやりが必要となります。その力は主に読書で養われます。「お昼の読書タイム」を大切にしてください。今年度の読書タイムが先生の指導によるものではなく、生徒の自主運営の時間となることを期待しています。

最後に、昨年も言いましたが、「今、このとき」という言葉を皆さんに贈ります。三つの力を身につけるための「今、このとき」です。明日のために、「今、このとき」。未来のために「今、このとき」。今、このときをどう生きるか。明日輝く人となるために、今、このときを無駄にしない高校生活にしてほしいと思います。皆さんが、昨日よりは今日、今日よりは明日、日々成長してくれることを祈り、式辞といたします。